

私たちと一緒にりんごを作りたい

中尾和広さん



【経歴】

阿東出身。平成19年に長野県立農業大学校を卒業後、2年間臨時職員として長野県果樹試験場に勤務し、平成21年に就農

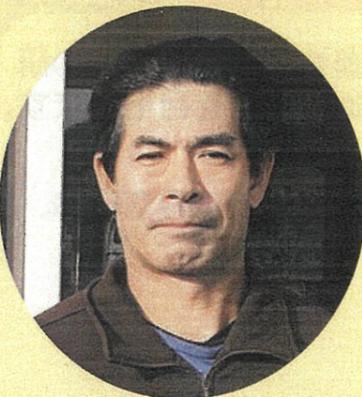
【就農のきっかけ】

小さいころから見てきたりんごを自分でも栽培してみたいと思い、就農を決意。

【就農希望の方へのメッセージ】

観光農園なので、手塩にかけたりんごをその場で消費者の方に提供でき、反応もダイレクトに受け取れる刺激のある現場です。栽培面でも1つとして同じ状態の樹がない中とする作業は難しいですが、手をかけた分、りんごも応えてくれるので非常にやりがいがあります。周りには頼もしい先輩方がたくさんいらっしゃるのと一緒にりんごで阿東を盛り上げていきましょう。

村本佳寿さん



【経歴】

山口市出身。平成23年にサラリーマンをやめ、やまぐち就農支援塾から2年間の農家現地研修を経て平成26年に就農

【就農のきっかけ】

友人に徳佐のりんご園にりんご狩りに連れて行かれ、その時食べたりんごのおいしさに感動し、自分も美味しいりんごを作りたいと思い、就農を決意。

【就農希望の方へのメッセージ】

就農するまでは、わからないことも多く大変なこともありましたが、組合の皆さんに助けていただいて、安心して就農することができました。いろんな美味しい品種を多くの人に食べていただき、ファンを増やして、産地を一緒に盛り上げていきませんか？りんごが好きな方、りんごを愛する方を待っています。

<問い合わせ先>

山口市経済産業部農林政策課

TEL:083-934-2891 FAX:083-934-2651

山口県山口農林水産事務所農業部

TEL:083-922-5249 FAX:083-928-8860

山口市阿東でりんごを作ませんか

～徳佐りんご 園地継承による新就農者募集～

徳佐りんごとは

- 「徳佐りんご」は山口市阿東地域にある徳佐りんご組合が栽培するりんごです。
- 戦後間もなく栽培を始めた産地で、西日本では最大級の生産量を誇ります。
- “ふじ”を中心に各園で20～30種類のりんごを生産し、観光園（りんご狩り）を営んでいます。
- 各園とも山口県のエコファーマー認定を受けており、環境にやさしいりんごづくりを目指しています。

徳佐りんご組合の概要

(令和元年度)

- 組合員数；16名
- 栽培面積；35ha
- 生産量；約600t
- 販売；

組合直売所
観光もぎとり
地方発送 など



阿東ってこんな所

- 山口市阿東地域は、山口県の北東部、中国山地の西端に位置し、標高は300～500mです。
- 年平均気温約13℃、年間降水量1,600mmで、夏期は比較的冷涼な気象です。冬季は気温が低く、積雪する場合があります。



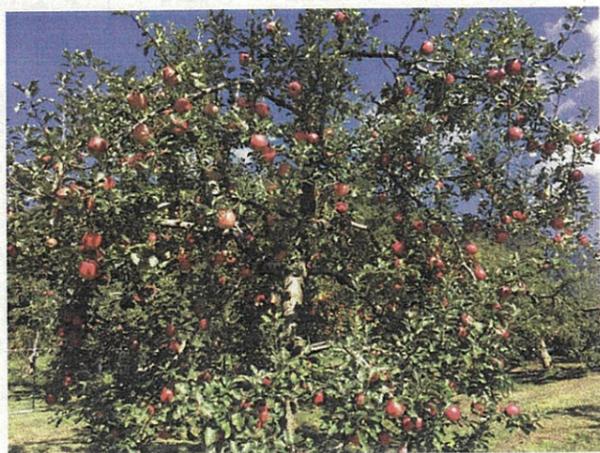
教育 環境	保育園	4園
	小学校	3校
	中学校	2校
医療 機関	高等学校(分校)	1校
	病院	5か所
買い物	うち小児科	2か所
	コンビニエンスストア	3店
	スーパー	2店
	ホームセンター	3店

経営事例

- 5年後の所得目標：350万円
- 栽培面積：100a
- 労働力2名+パート雇用2名

生産量 (kg)	25,000 りんご狩り15,000 店舗等販売10,000	
平均販売単価 (円/kg)	420	
粗収益 (円)	10,500,000	
経費 (円)	肥料費	310,000
	農業薬剤費	1,020,000
	諸材料費	1,190,000
	雇用労賃	2,030,000
	減価償却費	1,840,000
	その他経費	560,000
所得 (円)	3,550,000	

機械・施設	用途
店舗、休憩所	リンゴの販売や観光客の休憩等
ｽﾌﾟﾚｰｰ	防除機械
乗用草刈機	除草機械
軽トラック	果実、資材等運搬
園内用運搬車	//
高所作業車	剪定、摘果、袋かけ、収穫など
ブレンドキャスター	肥料散布



収穫期のりんご樹

年間主要作業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主な作業	摘花	摘果・袋かけ		収穫・りんご狩り			せん定					

求める人材

- 農業が好きな方で、就農後長きに渡り、りんご栽培を続けていただける方
- 脚立や高所作業車で作業が中心となるため、高いところの作業も苦にならない方
- 組合活動に積極的に参加していただける方
- 経営が安定するまでの間、生活資金に困らない方

就農までの流れ (例)

① おためし研修 (数日間)

- 「農業経験がない」、「りんご栽培を体験してから考えたい」という方のために、数日間のおためし研修を受け入れます。
- 受入条件は以下のとおりです。
時期；常時
内容；受入時期に応じた栽培管理（摘果、袋かけ、収穫等）
日数；5～7日程度

② 継承可能な園地の紹介

- おためし研修の結果、栽培を希望される方に対し、継承可能な園地の紹介を行います。
- 先輩農家の園地を継承することで、就農直後から所得を得ることができます。また、園地とともに施設や機械もあわせて継承することで、就農時の初期投資を減らすことができます。

③ 本研修 (1～2年間)

- 就農場所が決まれば、原則就農前に農大や現地で1～2年間の研修を行い、りんご園経営に必要な知識、技術の習得を目指します。研修農家はりんご組合で選定します。
- また、研修期間中に組合の各農家や地域との関係づくりを行い、円滑な就農を目指します。

④ 就農 (本研修終了後～)

- 先輩農家からりんご園を継承し、経営を開始します。

※上記は例であり、就農希望者と相談しながら対応させていただきます。

研修から就農までの支援

- 山口市や山口県山口農林水産事務所、その他関係機関が一体となって、研修から就農まで支援します。
- 要件を満たせば、研修期間中や経営開始後に、農業次世代人材投資資金（年間最大150万円）等の交付を受けることができます。